



業務改善プログラム成果報告会 & 介護テクノロジー体験展示会 in 那覇

～介護のシゴトをもっとスマートに～



県内3つの介護事業所が、伴走支援プログラムを通じて業務改善に取り組みました。
各事業所が抱える課題に向き合い、改善に向けた取組の成果を発表します。
この発表は、介護テクノロジーを活用した生産性向上にこれから取り組む事業所の皆さまはもちろん、
すでに取組を進めている皆さまにとっても、学びや気づきを得られる機会になるはずです。
ぜひお誘いあわせのうえ、ご参加ください！

日時 令和8年2月24日（火）09:30～14:00

先着順

申込期限 令和8年2月18日（水）17時

申込方法 下記URL、もしくは二次元コードよりお申込みください

▶ <https://5a4e644d.form.kintoneapp.com/waiting/?formCode=r7kaitekuokinawajireihappyotaikentenji> 二次元コード

開催場所 沖縄産業支援センター（那覇市字小緑）

※成果報告会はオンラインでも視聴可能です。

定員 150名

対象

- ・沖縄県内の介護事業所の方
- ・介護業界団体の方
- ・介護機器関係の企業の方
- ・沖縄県の市町村職員の方



介護現場業務改善成果報告会（10:00～12:30）

プログラム

- 10:00- 開会挨拶
- 10:05- 働きやすい職場づくり
業務改善研修プログラム概要説明
（講師：株式会社NTTデータ経営研究所）
- 10:15- 研修参加事業所による取組成果報告
発表は3事業所を予定
- 11:05- 休憩（35分間）
※3階中ホールで体験展示会にご参加いただけます。
- 11:40- 介護現場の業務改善についての
パネルディスカッション
（登壇：成果報告事業所）
- 12:10- かいテク沖縄の紹介
（株式会社NTTデータ経営研究所）
※プログラムの内容は予告なく変更する可能性があります。



～パネルディスカッション
ファシリテーター紹介～

足立 圭司氏

（株式会社エヌ・ティ・ティデータ経営研究所）

厚生労働省「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン」の作成に携わるほか、介護サービスにおける生産性向上や介護ロボットの開発・実証・普及といった分野におけるコンサルティング、伴走支援、政策提言等、幅広い分野の実績を有する。



本成果報告会に
関する問合せ先

住所：〒900-0016 沖縄県那覇市前島3-25-5 とまりん（アネックスビル）1階
Tel：098-869-0855 Mail：okinawa-support@kaigo-center.or.jp
HP：<https://okinawa-kaigocenter.com>



介護テクノロジー体験展示会

【概要】

- ・2月24日(火) 9:30~14:00
- ・沖縄産業支援センター 3階 中ホール312
- ・出展機器メーカー企業数：12~13社（予定）

介護テクノロジーメーカーが実際の製品を用いて、具体的な使用方法・使用のイメージ・メリットなどをご紹介します。

「介護記録ソフトやタブレット・スマホを導入してみたいけど何から始めていいかわからない」
「介護記録ソフトが便利って聞くけど、どんなものかわからない」といった事業所等のみなさまも是非お立ち寄りください！！

<出展予定の介護テクノロジー機器（一例）>

見守り・コミュニケーション

「aams」

（株式会社バイオシルバー）

「眠りスキャン」

（NN-1530）一般医療機器届出番号 12B1X10020000130

（パラマウントベッド株式会社）



排泄支援

「トイレDIARY」

（パラマウントベッド株式会社）



移乗支援

「Hug」（株式会社Fuji）



業務支援システム



「ワイズマンシステムSP」（株式会社ワイズマン）

「ほのぼのNEXT」

（エヌ・デーソフトウェア株式会社）

「ケアカルテ」（株式会社ケアコネクトジャパン）

「らくぴた送迎」、「ゴイッショ」

（ダイハツ工業株式会社）

「noman」（株式会社scoville）



会場案内

会場

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831番地1

沖縄産業支援センター

（URL）https://www.okinawa-sangyoushien.co.jp/?page_id=23

●成果報告会（10:00~12:30）：1階 大ホール

●介護テクノロジー体験展示会（9:30~14:00）：3階 中ホール312

参加申し込みはこちら▼

